

サステイナブルな都市・交通のデザインと社会実装



キーワード モビリティシステム、移動のデザイン、持続可能な都市、社会的インパクト、QOL

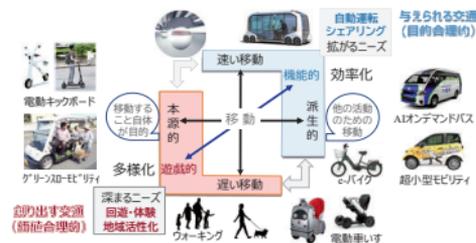
土井 健司 DOI Kenji

地球総合工学専攻 教授

社会システム学講座 交通・地域計画学領域 土井研究室

ここがポイント！【研究内容】

移動・交通手段の多様性と地域の持続可能性



人口減少や超高齢化の進行、激甚化する自然災害に加え、新型感染症のパンデミックを受けて、日々の移動の在り方が問い直されています。大量輸送や移動の速達性を指向する従来型の交通システムから、社会の様々な立場や価値観の人々を包摂し、安全・安心、カーボンニュートラルなどの要請に対応した持続可能なモビリティシステムへの移行が求められています。本研究室では、多様な分野とのクロスセクター連携、AIとの協働モデルの構築により、人々の移動や生活の質を高めるモビリティシステムの創成に向けたデザイン技術を開発しています。

応用分野	スマート技術、カーボンニュートラル技術、ヘルスケア分野
論文・解説等	該当多数のため省略
連絡先 URL	http://www.civil.eng.osaka-u.ac.jp/plan/index.html

